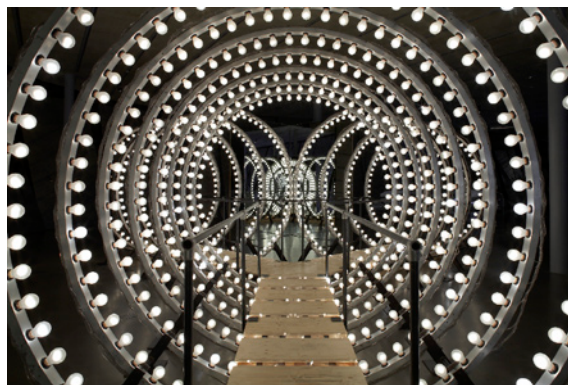


万華鏡の視覚： ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団コレクションより

2009年4月4日〔土〕—2009年7月5日〔日〕 森美術館（六本木ヒルズ森タワー 53階）

森美術館は、2009年4月4日（土）から7月5日（日）まで、「万華鏡の視覚：ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団コレクションより」展を開催します。本展では、森美術館と、優れた現代美術の所蔵で名高いティッセン・ボルネミッサ現代美術財団コレクション（ウィーン、オーストリア）が協同して、ダイナミックなインスタレーションを中心とした意欲的な展覧会を行います。

リアリティー
「現実」とは何か。私たちが生きている世界とはどこか。人間の存在と認識に関わるこの根源的な問いは、宗教や哲学、文芸、科学などを通して古今東西にわたって議論されてきました。しかしながら、日常の暮らしの中で私たちは、組織のシステムや伝統的な慣習に従うことがあたりまえになり、ものごとを一面的かつ惰性的にとらえることが少なくありません。



カールステン・フラール 《Y》 2003年 960個の電球、アルミニウム、木、鏡
Installation view: Thyssen-Bornemisza Art Contemporary, Collection as Aleph, Kunsthaus Graz, 2008
Photo: Jen Fong Photography / T-B A21, 2008

リアリティー
アーティストたちは、世界を独創的な視点で捉え、作品を通して新しい「現実」を提示しています。それに対面するとき、私たちの感覚は揺さぶられ、普遍的だと信じている「常識」は覆されます。展覧会の中心となるのは、ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団コレクションの主力であるインスタレーション作品の数々で、ジャンネット・カーディフ、オラファー・エリアソン、カールステン・フラール、マシュー・リッチー、スゥ・ドーホーなど、世界的に活躍し実績のあるアーティストの主要作品が一堂に会することとなります。彼らは光、色、音、言語、概念、コミュニケーションなどを通して、人間の知覚や認識の方法に関するさまざまな実験を行っています。

視覚のみならず、聴覚や触覚、空間把握能力など、人間のさまざまな感覚を刺激する本展の作品を通して、現代美術のもつ醍醐味を存分に体感するとともに、アーティストの視点を通して見た世界と「現実」の諸相に注目します。多様で魅惑的な万華鏡のビジョンのように、決して一つではない視点に気づくとき、世界が違って見えてくることでしょう。

〈出品予定作家〉*23組

ジョン・M・アームレーダー、ジャンネット・カーディフ、オラファー・エリアソン、トレイシー・エミン、ハリス・エバミノンダ、ケリス・ウィン・エヴァンス、グォ・フェンイー、フロリアン・ヘッカー、カールステン・フラール、イエッペ・ハイン、ジム・ランビー、ロス・カルピントロス、サラ・ルーカス、サラ・モリス、カールステン・ニコライ、ポール・ファイファー、マシュー・リッチー、ハンス・シャプス、リテュ・サリン/テンジン・ソナム、スゥ・ドーホー、ペーター・チェルカスキー、クラウス・ウェーバー、ハイモ・ツォーパニック（アルファベット順）

〈ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団コレクションについて〉

2002年にフランチェスカ・フォン・ハプスブルクによって創設されたティッセン・ボルネミッサ現代美術財団コレクション（ウィーン・オーストリア）は、今日の美術を支援することを目的とし、斬新で創造性豊かな現代美術作品を積極的にコミッションし、収集。現在450点以上にのぼる同財団のコレクションの内容は、絵画、写真、インスタレーション、ビデオなど多岐にわたり、リサーチに基づいたプロジェクトやサイトスペシフィックな作品、パフォーマンス等様々な形式の制作を支援するなど、多様化する現代美術の動きに密着した活動を行っています。

主催：森美術館

ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団

後援：オーストリア大使館

助成：プリティッシュ・カウンシル

協賛：パナソニック電気株式会社

協力：日本航空、ニコラ・フィアット、

株式会社音響総合研究所、

ウィーン市観光局

会場：森美術館 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 53階

開館時間：10:00 - 22:00 | 火 10:00 - 17:00 | 4/28（火）、5/5（火）は22:00まで
いずれも入館は閉館時間の30分前まで 会期中無休

入館料：一般1,500円、学生（高校・大学生）1,000円、子供（4歳-中学生）500円

*表示料金に消費税込 *本展のチケットで展望台 東京シティビューにも入館可

前売りチケット：一般1,200円、学生（高校・大学生）900円、子供（4歳以上-中学生）500円

*チケットぴあ [Pコード：688-470] にて、ご購入いただけます。

お問い合わせ：TEL: 03-5777-8600（ハローダイヤル）

お問い合わせ 広報部 担当：渡邊、田村 TEL: 03-6406-6111 FAX: 03-6406-9351 EMAIL: pr@mori.art.museum
Website: www.mori.art.museum 〒106-6150 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 森美術館

PRESS RELEASE
プレスリリース

MORI ART MUSEUM

MORI ARTS CENTER

〈出品予定作品〉*一部



オラファー・エリアソン 《投影される君の歓迎》 2003年
赤と青のガラス、ワイヤーロープ、モーター、スポットライト、三脚
Installation view: futuresystems: rare momente, Lentos Kunstmuseum, Linz, 2007
Photo: machekS / Lentos Kunstmuseum, Linz, 2007



ロス・カルビンテロス《凍結した惨事の習作》 2005年
コンクリートブロック、コンクリート、テグス
Courtesy: Sean Kelly Gallery, New York



マシュー・リッチー《家庭農園》 2001年
ミクスト・メディア・インスタレーション
Courtesy: Stephan White / Andrea Rosen Gallery, New York /
White Cube, London



ケリス・ウィーン・エヴァンス
《ジークフリード・マルクス著「天体写真術—写真現象の過程」(1987年)》 2006年
シャンデリア (Luca Italia 製)、フラット・スクリーン・モニター、モルリス信号機、コンピュータ
Installation view: Once a Noun, Now a Verb...Galerie Neu, Berlin, 2005
Courtesy: The artist/Galerie Neu, Berlin



ジョン・M・アームレーダー《グローバル・ドームXII》 2000年
12個のディスコ・ボール、電気モーター、12個のスポットライト
Installation view: Lichtkunst aus kunstlicht/light arm from artificial light, ZKM Center for Art and Media Karlsruhe, 2006
Photo: Franz Wamhof/ZKM Center for Art and Media Karlsruhe, 2006

〈展覧会カタログ〉



「万華鏡の視覚：
ティッセン・ボルネミッサ
現代美術財団コレクションより」
ハードカバー B5変形版
136頁(日・一部英語あり)
¥2,000(税込)
発行：森美術館

掲載の画像を含む最新のプレス画像は、
森美術館ウェブサイトにて申請いただけます。

お問い合わせ 広報部 担当：渡邊、田村
TEL:03-6406-6111
FAX:03-6406-9351

EMAIL: pr@mori.art.museum
Website: www.mori.art.museum

〒106-6150
東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
森美術館

PRESS RELEASE
プレスリリース

パブリックプログラム

セッション

「現代アートを社会に開くーコレクターの視点から」

※日英・手話同時通訳付

多様化する現代美術の表現方法、その動向を紹介するとともに、ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団の活動を糸口としてコレクターが美術を支援すること、社会に向けてできることについて考えます。

出演：フランチェスカ・フォン・ハズブルク(ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団代表)、ノーマン・ローゼンタール、ダニエラ・ジーマン(ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団チーフキュレーター)、南條史生(森美術館館長)

モデレーター：荒木夏実(森美術館キュレーター)

日時：2009年4月4日(土) 14:00 - 15:30

会場：アカデミーヒルズ 49 オーディトリウム

(六本木ヒルズ森タワー 49階)

主催：森美術館、アカデミーヒルズ

定員：150名(要予約)

料金：一般1,000円 学生・MAMCメンバー500円

申し込み：チケットぴあ [Pコード：763-033]

アーティストトーク ※日英・手話同時通訳付

出品アーティストが自作について語ります。

出演：ケリス・ウィン・エヴァンス、ロス・カルビンテロス、リチュ・サリン & テンジン・ソナム

日時：2009年4月4日(土) 16:30 開場 - 18:00

会場：森美術館展示室内(展覧会入口にお集まりください)

定員：30名(当日先着順、予約不要)

料金：無料(要展覧会チケット)

キュレーターによるギャラリートーク ※日本語のみ

本展キュレーターが、作品について会場内で語ります。

ガイド：荒木夏実(森美術館キュレーター)

日時：2009年4月17日(金) 19:00 ~ 20:00

5月23日(土) 15:30 ~ 16:30

会場：森美術館展示室内(展覧会入口にお集まりください)

定員：30名(当日先着順、予約不要)

料金：無料(要展覧会チケット)

鼓動しつづけるポエトリー・リーディングの未来 ※日本語のみ

詩の朗読イベント。人間のあらゆる感覚を刺激し、私たちの信じる「現実」に揺さぶりをかける本展覧会。その空間を、解き放たれた自由な「言葉」で染めあげます。

出演：ムロケン[室矢憲治](詩人、作家)、ドクター・セブン(ビート詩人、シンガー、イベントプロデューサー)、ロバート・ハリス(作家、ラジオパーソナリティー)、その他

日時：2009年6月30日(火) 18:30 ~ 20:00

会場：森美術館

定員：30名

料金：1,000円(要予約)

申し込み：www.mori.art.museum

そのほか、展覧会の裏側トーク、ファミリープログラム、アクセスプログラム、学校プログラムも予定しています。詳しくはお問い合わせください。

パブリックプログラムに関するお問い合わせ

森美術館学芸部 パブリックプログラム Tel: 03-6406-6101

Fax: 03-6406-9351 E-mail: ppevent@mori.art.museum

関連情報

「万華鏡の視覚」展×六本木ヒルズ CAFÉ & RESTAURANT コラボレーション

六本木ヒルズ内の飲食店では、「万華鏡の視覚」展期間限定のオリジナル創作メニューが登場します。

開催期間：4/4 ~ 7/5

■ザ キッチン サルヴァトーレ クオモ ウェストウォーク 5階 TEL: 03-5772-0065

[ランチ] 「万華鏡の視覚」展半券提示でランチドリンクメニューからワンドリンクサービス

[ディナー] スペシャル創作ディナー『CENA DELLE STELLE チェナ デッレ ステッレ』¥5,500-(税込)

「万華鏡」の、きらめく光の重なりから「星」をイメージした、その名も『星のディナー』。

前菜、パスタ、メインディッシュ、まるでアート作品が並ぶようにスタイリッシュに盛り付けられたプレート。味覚と視覚で楽しめるディナーコースです。

■ル ショコラ ドゥ アッシュ 六本木けやき坂通り TEL: 03-5772-0075

限定オリジナルスイーツ 『kaléidoscope カレイドスコープ』 ¥750-(税込)

万華鏡の鮮やかな彩りと光の透明感を閉じ込めた、宝石箱のようなシュクレ(キャンディ)。ル ショコラ ドゥ アッシュ初のシュクレの登場です。

ザ キッチン サルヴァトーレ クオモ/ル ショコラ ドゥ アッシュ

プレスお問い合わせ：(株)ワイズテーブルコーポレーション プロモーショングループ 堀井、山口 TEL: 03-5412-8590

■エスプレッサメンテ イリー ウェストウォーク 3F TEL: 03-5770-3240

限定オリジナルドリンク 『アモーレ』 ¥850-(税込)

初恋の「高揚感」をイメージした「愛」という名のエスプレッソカクテル「アモーレ」。トップバリスター押しの、このエスプレッサメンテ イリーオリジナルドリンクが展覧会限定メニューとして登場します。ミラノ産アマレットリキュールの甘さとイリーエスプレッソのほろ苦さが織り成すハーモニー。心揺さぶられる一杯をお楽しみください。

プレスお問い合わせ：(株)フロントコーポレーション 企画本部 新規事業部 イリーグループ 林 TEL: 03-6718-6525

取材に関するお問い合わせ 広報部 担当：渡邊、田村

Tel: 03-6406-6111 Fax: 03-6406-9351

E-mail: pr@mori.art.museum Web: www.mori.art.museum

106-6150 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 森美術館

PRESS RELEASE

プレスリリース

MORI ART MUSEUM

MORI ARTS CENTER